会津大学中期目標に係る成果 指標達成度

/

大項目の成果目標 第1 教育の質の向上に関する事項 こ対する達成度 成果指標 No. 中期目標項目 R6 R7 | R8 | R9 | R10 | R11 | 達成状況 意欲と能力を持った入学者の確保(2項目) (1)会津大学学部入学定員数の50%にあたる12 120 0名の女性志願者を確保する (学部) 107.5% (博士前期) 78.3% 2 入学定員充足率 平均100%(博士後期) 150.0% 90.7% (短大) 学生の県内定着化(3項目) (2)会津大学学部卒業者の県内就職率 11.8% 中期目標期間終了時までに30%以上 短期大学部卒業者の県内就職率 54.3% 平均58%以上 県内企業からの求人情報提供件数 (四大) 447 累計300件以上 (短大) 132 英語教育を通じた学生の能力向上(1項目) TOEICテスト600点以上の卒業生 累計200 105 人以上 (4)短期大学部における職業人育成教育(4項目) 二級木造建築士試験受験資格取得希望者の取 100.0% 得率100% 栄養士免許取得希望者の取得率 100.0% 100% 幼稚園教諭二種免許取得希望者の取得率 100.0% 100% 保育士資格取得希望者の取得率 10 100.0% 100% 学生への修学支援、進路支援、生活支援等(1項目) (5)98.4% (学部) 11 就職希望者の就職率100% 98.2% (博士前期) 99.2% (短大) (6) 国際競争力の向上と国際的に活躍できる人材の育成(2項目) 日本人学生の留学経験者数 12 41 累計240人 地域との交流事業参加学生数 104 累計300人

## 【概 況】

#### No1

目標達成に向けて順調に取組を進めた。引き続き、学生募集活動等を通じて全体の志願者数を確保するとともに、女子学生に向けた本学の魅力発信を一層強化し、女性志願者の確保に取り組んでいく。

#### No.3

目標達成に向けて更なる取組の強化が必要である。県内企業が学生に求めるニーズと、学生が就職先に求めるニーズにミスマッチが生じていることが課題の一つであり、企業側が本学学生の特性について十分な情報を得られていないこともその要因の一つとして考えられるため、学生への情報発信に加え、県内企業にも本学学生の特性を知ってもらう機会を創出するなど、ミスマッチの解消に努めていく。

#### No.10

目標達成に向けて順調に取組を進めた。幼児教育・福祉学科の学生を対象としたインターンシップへの参加を促すなど、資格取得希望者の支援に取り組み、48名全員が資格を取得した。引き続き、社会に貢献できる人材育成のため、学生の資格取得の支援に取り組んでいく。

## No.13

目標達成に向けて順調に取組を進めた。関係自治体や地元事業者等と連携して実施した人 材育成事業や各種団体等の国際交流プログラムに、本学学生(主に留学生)が参加した。 引き続き、国際交流の拡大への貢献に取り組んでいく。

大項目の成果目標

### 第2 研究の質の向上に関する事項

第2 研先の貝の向上に関する事項 			に対す	る達成	は 度	/	/		
No.	中期目標項目	成果指標							
INU.	中别口保垻口 	R6	R7	R8	R9	R10	R11	達成状況	
	(1) コンピュータ理工学分野での社会のニーズに応える研究(3項目)								
14	主要学術論文採択数(国際会議を含む) 累計1,800件以上	373							
15	学術論文引用件数 累計27,000件以上	438							
16	競争的研究資金採択 累計60件以上	10							
	(2) 短期大学部における研究成果の地域・社会への還元(1項目)								
17	公表された研究活動数(研究紀要記載論文含む) 累計600件	100	_			_	_		

### 【概 況】

## No.14

目標達成に向けて順調に取組を進めた。積極的な教員の活動により、着実に成果を上げている。引き続き、主要学術論文の採択を通じて研究成果の地域社会への還元に取り組んでいく。

第3 地域貢献及び復興・創生支援に関する事項

大項目の成果目標 に対する達成度

No.	<b>中期日捷百日</b>	成果指標							
INU.	中期目標項目	R6	R7	R8	R9	R10	R11	達成状況	
	(1) コンピュータサイエンス等の専門性をいかした地域貢献(4項目)								
	産学連携の取組である会津オープンイノベーション会議 (AOI会議) の開催件数 累計1,800件	351							
19	産学官連携協定締結自治体・企業総数 累計45団体	39							
20	地域との協働・連携事業 短期大学部 累計120件以上	48							
21	出前講座実施 累計180件以上	46							
	(2) ICT人材の育成(1項目)								
22	大学が認定する会津大学発ベンチャー企業総数 40社以上	34							
	(3) 先端研究や人材育成、新たな産業の創出・集積(1項目)								
23	福島イノベーション・コースト構想等復興に係 る取組 累計100件以上	48							

### 【概 況】

#### No.19

目標達成に向けて概ね順調に取組を進めた。2024年度の新たな連携協定締結実績はなかったが、浜通りの自治体やSGU事業で連携していたJETROなどから本学との連携・協力の意向が示されており、引き続き相手方との話し合いを重ねながら、具体的な連携内容の検討を進め、協定の締結を目指して取り組んでいく。

No.20

目標達成に向けて順調に取組を進めた。引き続き、地域連携機関からの委託事業の受入等 を行いながら、地域のきずな再生・強化や地域産業振興に取り組んでいく。

#### 大項目の成果目標 第4 業務運営の改善及び効率化に関する事項 に対する達成度 成果指標 No. 中期目標項目 R10 R11 達成状況 R6 R7 R8 | R9 (1) 働き方改革や男女共同参画を踏まえた働きやすい環境の整備(3項目) 管理職(教職員のうち特別調整額支給対象者) 24 における女性割合 中期目標期間終了時までに 12.1% 15%以上 100.0% 25 教職員の育児休業取得率100% 業務の見直し(再編)を図った件数 累計18件 26 2 以上

## 【概況】

No.26

目標達成に向けて概ね順調に取組を進めた。法人全体で、業務の効率や安全性を大きく高めるICT活用等の取組を進めるなど、それぞれの所掌業務の効率化や対外サービス向上の観点から様々な改善を随時行った。引き続き、業務の効率化や改善などの見直しに取り組んでいく。

#### 大項目の成果目標 第5 財務内容の改善に関する事項 こ対する達成度 成果指標 No. 中期目標項目 R6 R7 │R8│R9│R10│R11│達成状況 (1) 自己収入の増加、効率的な財政運営(2項目) 458, 661 外部資金等の獲得額(短期大学部を含む) 累計18億円 (千円) 28 経常利益を毎年度計上する。 $\bigcirc$

### 【概 況】

No.27

目標達成に向けて順調に取組を進めた。引き続き、積極的に外部資金の新規申請や企業等との共同研究、寄附金募集活動を行い、研究費等の確保に取り組んでいく。

第6 教育及び研究並びに組織及び運営状況に係る 情報の提供に関する事項			大項目の成果目標 に対する達成度			/				
No.	中期目標項目	成果指標								
INU.	十 <b>朔口保</b> 境口	R6	R7	R8	R9	R10	R11	達成状況		
	(1) 中期目標及び中期計画における成果指標の実績を毎年度県へ報告(1項目)									
29	中期目標及び中期計画における成果指標の実績 を毎年度県へ報告する	0								
	(2) 教育研究等の取組や成果の国内外へ情報発信(1項目)									
30	ウェブサイト等での発信回数 累計2,400件	460		_						

## 【概 況】

No.30

目標達成に向けて順調に取組を進めた。ウェブサイトやSNSにより、教育研究等の取組や成果などを積極的に発信しているところであり、引き続き、積極的な情報発信により大学の認知度向上、理解促進に取り組んでいく。

## 別紙

# 公立大学法人会津大学の中期目標に係る年度別報告書

 $\bigcirc$ 

 $\bigcirc$ 

第7 その他業務運営に関する重要事項

中期目標項目

31 公立大学法人ガバナンスコード (統治指針)を令和7年度末までに策定し、公表する。

教職員を対象としたコンプライアンス研修を毎

(1) 服務規律の厳正保持、法令の遵守・徹底(2項目

	ス 頃 目 に対す	る達成	<sup>未日標</sup> 戊度	/	/					
成果指標										
R6	R7	R8	R9	R10	R11	達成状況				
)										
			. —		. —	·				

## 【概 況】

年度実施する。

No.31

No.

目標達成に向けて順調に取組を進めた。公立大学法人ガバナンス・コード(統治指針)は、 経営審議会等の審議を経て、年度末に策定し、ウェブサイトにて公表した。